

長野市民新聞

4月7日(火)

長野市民新聞社

編集・管理
編集制作センター
〒380-0943 長野市女夜早 1029-1
フリーダイヤル
0120-06-5511
TEL 223-5511 FAX 223-5500
shinin@avis.ne.jp

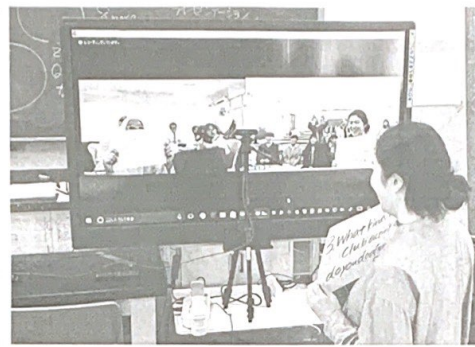
南長野支社
〒388-8007 長野市南長池 1295-3
TEL 299-5988 FAX 299-5977
minamis@grn.janis.or.jp

広告
〒381-0024 長野市南長池 138
TEL 251-1546 FAX 222-2533
©長野市民新聞社 2020

篠高独自に海外研修

マレーシアへ

篠ノ井高校は本年度から、生徒10人程度を毎年マレーシアへの海外研修に派遣する。18年(平成30)年度に同国に高校生大使を派遣した外務省の事業に同校生徒が参加し、視野を広げ、主体性を育む機会になったことから独自に企画した。当初は19(令和元)年度中に第1陣を送る予定だったが、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大で秋以降に延期した。



マレーシアの生徒とテレビ電話で会話する篠ノ井高校生(2月中旬)

秋以降 毎年10人ほど 学校訪問や世界遺産視察

計画では同国の2、3都市を巡って約8日間滞在。18年度の派遣する世界遺産の都市「マラッカ」を視察する。2年生を中心に舞り、を促すため東南アジアの中高一貫校で現地生と交流する他、多宗教を基準に選ぶ。参加者は大受、外務省は18年度、3

篠ノ井高校からはマレーシアに生徒10人が訪れた。同校によると、これを機に校内では19年度に英語検定2級取得者が前年の3倍となる約70人に増え、一海外に対する生徒の意識が高まり、発信力や表現

赤沼・子供向け外遊びの場 公営堂近くに移転

昨年の台風19号で被災した長沼地区、赤沼の民間駐車場に開設されていた子供向け外遊びの場「ながのあそびずくしプレパーク」が、赤沼公園付近の原っぱに場所を移し、5日に再スタートした。駐車場は舗装され、遊具は安全なものが揃った。毎週日曜日の午前10時午後3時30分は無料。参加費は300円。申し込みは、電話で予約する。申し込みは、電話で予約する。申し込みは、電話で予約する。



初日は近々の児童5人が、伸縮性のあるベルトに乗る「スラックライン」やけん玉を楽しんだ。自らが浸水被害に遭った長沼小3年生の深瀬和都さんは初めて訪れ、「外遊びは皆で楽しめると笑顔を見せていた。半田さんは子供が言葉で表せないストレスを遊びの中で発散させていた」と話している。半田さん(右)は、赤沼以外からも参加できる。半田根さん(左)も参加した。TEL 90・472・2336

感染対策万全に笑顔の入学式

ネット回線でテレビ電話ができるように、2月には1、2年生の教室と特別教室の計26室に無線LAN(Wi-Fi)を導入した。岩田さんは「世界の文化を肌で学び、世界の中の日本人」としての物の考え方ができる人間に育てたい」と期待している。中根さん(左)とスラックラインを楽しむ児童。意団体「冒險遊び場ネットワーク信州」を設立し、運営を引き継ぐことにした。資金は同法人から支援を受ける。初日は近々の児童5人が、伸縮性のあるベルトに乗る「スラックライン」やけん玉を楽しんだ。自らが浸水被害に遭った長沼小3年生の深瀬和都さんは初めて訪れ、「外遊びは皆で楽しめると笑顔を見せていた。半田さんは子供が言葉で表せないストレスを遊びの中で発散させていた」と話している。半田さん(右)は、赤沼以外からも参加できる。半田根さん(左)も参加した。TEL 90・472・2336

創立一五周年感謝事業を始めます。金の卵を腐らせない。長野市認定 No.7 HPC 実費のみで承ります。長野市西三才2184-1 NPO法人のネットラインのさんざい駅前センター TEL 251-3131

力も上がった」とい。今回の海外研修は、今年度の海外研修は、これらの成果を維持して、19年度まで、同校長を務めた、3月未定年退職した岩田学さん(60)が中心となって企画。生徒が日常的に現地とインター